



MUKUDA, Takatomo CIVIC Forum

ムクダ隆知市政フォーラム

平成30(2018)年3月号



平成30年度予算も先般議決（共産党、日本維新の会、京都党は反対）したところでありますが、少子超長寿社会で医療、介護や福祉の経費が増え続ける中、依然厳しい財政状況であっても市民生活を守るため、総額1兆7155億900万円（京都府は総額1兆4268億2800万円）を確保しております。公営企業である交通局では単年度黒字化は達成しておりますが、市バス818両の内530両を10年間で更新しなければならぬ時期を迎えており、毎年約10億円（総額116億6千万円）が必要であり、また地下鉄烏丸線が

少子超長寿に対応 人口減少社会に挑戦

未来を展望し挑戦する予算

総額1兆7155億円

福祉・安心いちばんで、元気で 優しいひとづくり、まちづくり

車両も40年近くを経て更新時期が迫っております。上下水道局でも、老朽化水道管更新や地震対策の172億円を始め、整備事業に単年度でも約315億円が必要です。

何れにしても子育て世代を始めとする現役世代の負担軽減と将来世代へ付けをまわさないためにも、幅広い負担も求めて行かなければなりません。各々の深いご理解と賢明なるご判断を宜しくお願い申し上げます。

教育福祉委員長の 職務に全力投球!!

今年度は京都市会教育福祉委員会の委員長を拝命し、保健福祉局、子ども若者はぐくみ局、並びに教育委員会に対して、質問を行う議員と答弁を行う行政事務者の指名や質疑の軌道修正等を行う職務をさせて頂きました。合計22回の委員会を仕切らせて頂いたところでありますが、何分京都市で最も多い予算に基づく事業を精査する委員会でありますので、各会派から活発な議論があり、時間や内容について神経を使うことが多々ありました。文字通り生まれる前から逝去後の

教育福祉委員会他都市調査



熊本大学大学院「保育室における地元産木材を活用した吸音板の導入等」さくらんぼ保育園
北九州市総合保健福祉センター(アシスト21)

食の安全安心推進の日



8月1日新たに制定

給食調理スチームコンベクション オープン視察



5年計画で全市立小学校に設置

ことまでの市民生活を担保しなければならぬ『いのち』と『くらし』の最前線を担う委員会の重さを改めて痛感しております。特に住宅事業宿泊法（民泊新法）の施行に向けた京都市独自のいわゆる『民泊条例』の制定について厳しい議論があったことでもあります。また、委員長公務として、十数回の公務等で多くの行事に参加させて頂きました。

合掌

世界最大民泊仲介サイト Airbnb 最高責任者と会談



クリストファー・レイン（元ロバー政策担当最高責任者、元アメリカ大統領特別補佐官）が門川京都市長を表敬訪問され、私も紹介者として同席させて頂きました。
本市において民泊については、違法や無届が大きな問題となっており、騒音・衛生・防災・防犯など、市民住民に大きな不安をもたらしています。
門川市長は、毅然と本市の考え方を主張され、レイン氏も理解を示して頂けるきっかけになりました。
今後とも議会に身を置く一人として、精一杯あらゆるコネクションを行使し全力を尽くして参ります。



京都市社会福祉大会



民生委員制度創設100周年記念大会



成人の日



ほほえみ広場2017



京都工芸大学院高等学校
青少年科学センター
実地視察



科学地球儀(ダジックアース)導入

